

第2回共同シンポジウム

Joint Seminar 減災 レジリエンス研究教育推進コンソーシアム

地域性を考えた減災・ レジリエンスのあり方

2022.2.14月 14:00～17:00

場所 オンライン (Zoomウェビナー)

(関西大学 梅田キャンパス KANDAI Me RISE 8階大ホールから中継)

参加無料
要参加申込

日本は複雑な地形のもとに多様な地域性が生まれています。災害・防災・減災・レジリエンスを考えたときに、このような地域性はどのように影響するのでしょうか。地域性というキーワードから、減災・レジリエンスのあり方を検討します。

総合司会 木村 玲欧 氏 (兵庫県立大学 環境人間学部・大学院環境人間学研究科 教授)

14:00-14:05 開会挨拶・趣旨説明

林 春男 氏 国立研究開発法人防災科学技術研究所 理事長、
レジリエンス研究教育推進コンソーシアム 会長、
Joint Seminar 減災 共同代表



小山 健宏 氏

第1部 基調講演

14:05-14:45 基調講演1 「航空気象 (ドローンやヘリ等) から見た災害の地域性」

小山 健宏 氏 株式会社ウェザーニューズ
航空気象チーム マーケティングリーダー



林 勲男 氏

14:45-15:25 基調講演2 「災害文化の特徴とレジリエンスを中心に」

林 勲男 氏 国立民族学博物館 超域フィールド科学研究部 教授

第2部 パネルディスカッション

15:40-16:55 パネルディスカッション
「地域性を考えた減災・レジリエンスのあり方」

モデレーター：遠藤 靖典 氏 (レジリエンス研究教育推進コンソーシアム 副会長、
筑波大学システム情報系 教授、システム情報工学研究群長)

登壇者：小山 健宏 氏 (株式会社ウェザーニューズ)

林 勲男 氏 (国立民族学博物館 超域フィールド科学研究部 教授)

河田 恵昭 氏 (関西大学 社会安全学部 特別任命教授)

林 春男 氏 (国立研究開発法人防災科学技術研究所 理事長)



河田 恵昭 氏

16:55-17:00 閉会挨拶

河田 恵昭 氏 関西大学 社会安全学部 特別任命教授、Joint Seminar 減災 共同代表



林 春男 氏

申込締切 2022年2月13日(日)

参加申込QRコード▶
<https://r2ec.jp/jointsymposium2022/>



主催：Joint Seminar 減災、レジリエンス研究教育推進コンソーシアム

●お問合せ レジリエンス研究教育推進コンソーシアム事務局 (筑波大学システム情報エリア支援室)
TEL: 029-853-4975 E-mail: r2ec-contact@risk.tsukuba.ac.jp